

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ピーターパンふくおか		
○保護者評価実施期間	R8年1月19日		～ R8年2月20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数) 16名
○従業者評価実施期間	R8年2月24日		～ R8年3月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	R8年3月13日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・アセスメントを適切に行い、利用者と保護者のニーズを丁寧に把握したうえで、個々に合った支援を計画・実施できている点が強みである。	・個々の利用者の障害特性や発達段階に応じた支援を提供している。 ・ご家族や学校等の関係機関との連携を大切にし、共有した情報をもとに一貫した支援が行えるよう努めている。	・個々の特性に応じた支援をさらに充実させるため、アセスメントの見直しや職員間の情報共有を強化していく。ご家族や学校との連携を深め、支援の一貫性を高められるよう取り組んでいきたい。
2	・活動が固定化しないよう、週ごとに内容を工夫して変更している点が強みである。	・放課後等デイサービスの5領域を意識し、プログラム会議で内容、目的、支援方法を発達段階に合わせて検討している。 ・一定期間繰り返しおこない身につく活動(避難訓練や手洗い練習、病院の検査練習等)に関しては、3ヶ月間続けて取り組んでいる。	・ピーターパン通信で、プログラムの目的や繰り返し行うことの意味・効果について、保護者の皆様により分かりやすく伝えられるよう取り組んでいきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・父母の会の活動支援や保護者会の開催など、保護者同士がつながる機会を十分に設けられておらず、課題となっている。	・保護者会の企画体制や情報発信の方法が十分に整っておらず、保護者が参加しやすい環境づくりが不十分であることが要因として考えられる。	・保護者会の企画体制を整備し、参加しやすい日時や形式の検討を進めるとともに、情報発信の方法を見直していきたい。
2	・放課後児童クラブや児童館との交流、祭りなどのイベントに参加する機会を十分に設けられておらず、障がいのない子どもたちと一緒に活動する場を確保できていない。	・地域の放課後児童クラブや児童館との連携体制が十分に整っていないことが、活動機会を広げられない要因の一つであると感じられる。	・児童クラブや児童館との連携に限らず、事業所内での防災訓練を周知したり、近隣小学校のAED設置場所の確認など、安全に関わる活動を通して地域とのつながりを広げていきたい。地域の防災体制や公共施設との協力を進めることで、子どもたちが地域と関わる機会を増やしていきたいと考えている。